

## 住職通夜、葬儀御礼

新型コロナウイルスの猛威に、皆さまのご心労はいかばかりかと気がかりでなりません。手洗い、うがい、咳エチケット、健康管理、部屋の換気、ハンカチやキッチンペーパーで代替え可能なマスク作りなど、地道な対策が肝心とのことでした。

先般2月20(木)、21日(金)に、おかげ様にて、住職福山昭思の通夜式、門徒葬が無事勤まりました。ご多忙中、お寒い中のご参拝、多くのご協力を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

住職が急に容態を崩し、あっという間の危篤、御往生を迎え、正直に申しますと、気持ちの定まらない時期もございました。しかし、色んな局面で、「こんな時住職だったら何と言うだろうか」「御法義に照らし、どんな決断をするだろうか」声なき声を頼りに、皆さまのお力添えの元、勤めることが出来、掛け替えの無い「今生の別れ」となりました。また月忌参りの際にはあたたかいお言葉や、住職との思い出をお聞かせいただき誠に有難うございます。初めて何うエピソードも多く、楽しみの一つとなっております。

早いもので今月4月2日(木)には、四十九日、納骨を迎えます。まだまだ頼りなく、力及ばぬことも多々あるかと存じますが、精進してまいります。変わらぬご指導、ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。 合掌



沢山いただいた供花



お花入れの様子①



お花入れの様子②



お見送り①



お見送り②



火葬場にて



住職直筆仏画

## 今後の予定 (4~5月) ご家族、ご友人の皆様お誘い合わせの上、どうぞお参り下さいませ

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 5月 2日(土)、3日(日) 両日 13時~ | 元中通組蠟燭講 宗祖降誕会(法話会) @傳教寺 |
| 14日(木) 14時~            | 下川東組組会(住職、役員代表のみ) @勝萬寺  |
| 16日(日) 13時半~           | 元中通組蠟燭講 御消息披露(法話会) @明行寺 |

※新型コロナウイルスの影響を鑑みて、従来行っている11時半~の御齋の振る舞いは致しません。

開催日2週間前に法中内で協議の上、開催有無を決定し、中止の際には改めてご案内致します。

## < 法要レポート「永代経法要」 >

住職往生間もない、2月16日（日）明行寺にて永代経法要が勤修されました。御講師は、佐々木高彰師（山鹿市 常法寺）。住職と懇意にしてくださった佐々木先生には、「大変おさびしゅうございます。昭思先生とは、僧侶として友として、多くの時をご一緒させていただいた。明行寺大法要時には外にお手洗いを作り、草刈りをしたことは忘れられない」と昨日のここのように懐かしんでくださいました。御祥月が蓮如上人と同じ14日となった父に対し、「昭思さんは、まさに明行寺を再興した中興の祖だ」と勿体無いお言葉を頂戴し、「何があっても欠かすことなく永代経勤めてくれよ」との住職の言葉を噛みしめる法要となりました。



### ==コラム「浄土真宗で弔辞や弔電に使わない言葉があるのですか？」==

弔辞や弔電には、浄土真宗にふさわしくない表現が使われることが、しばしばあります。次の文例からさがしてみてください。「謹んで〇〇様のご霊前に申し上げます。……どうか天国で安らかに眠りください。ご冥福をお祈りいたします」この中の「ご霊前」「天国」「安らかに眠る」「ご冥福を祈る」という言葉は、浄土真宗では使用しません。なぜならば浄土真宗は、阿弥陀如来のはたらきによって、念仏を申す人生を歩んだ者は、この世の縁が尽きるとき浄土に生まれ、すぐさま仏に成る教えだからです。そのため「ご霊前」は「ご仏前」とし、「天国」ではなく「浄土」を用います。これは単に言葉の問題だけではなく、亡くなられた方の行くすえをどのようにとらえているのか、ということと関係します。天国はキリスト教の「神の国」などの意味で用いられています。仏教でも「天」を説きますが、それは迷いの世界であり、決して仏さまの世界を表していません。またさとりそのものである浄土は、故人が「安らかに眠る」世界でもありません。仏さまと成られた方は、浄土からこの世に還って、常に私たちを真実に導き入れようとはたらきつづけられていますから、「私たちをお導きください」などとすべきでしょう。冥土（暗闇）の幸福を祈る必要もありませんので、「ご冥福を祈る」は、「哀悼の意を表す」などとします。

#### 前田壽雄師

昭和49年北海道生まれ。浄土真宗本願寺派専念寺衆徒。武蔵野大学仏教文化研究所研究員、通信教育部人間科学部人間科学科准教授。浄土真宗本願寺派東京仏教学院研究科講師。著書に『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』『教行信証のことば一やさしい法話一』（本願寺出版社）がある。明行寺若院が神奈川県上正寺に勤めていた際、勉強会等でお世話になった恩師。

浄土真宗本願寺派 明行寺

検索



はじめました@myogyoji.1620



明行寺の行事や普段の様子をお知らせしております。是非ご覧下さいませ！